



令和7年9月1日発行 第6号

皆野町立皆野中学校 TEL 62-0432 FAX 62-0076



【校訓】剛き意志 深き愛 自由の胸 純なるこころ

【学校教育目標】人間力で自立する生徒の育成

【目指す学校像】心理的安全性で Well-being を実現する学校

生徒数 1年61名 2年76名 3年74名 合計211名



夢を叶えるグー・チョキ・パー

校長 板倉邦弘

44 日間にわたる夏季休業日が終わり、2 学期が始まりました。摂氏 40 度にも迫る異常な暑さの日々もありましたが、生徒の皆さんそれぞれが充実した夏休みを過ごせたのではないかと思います。8 月 25 日（月）には有志生徒による校舎内のボランティア清掃、8 月 30 日（土）には、PTA 会員の皆様や生徒の皆さんによる、除草を中心とする奉仕作業にご協力いただきました。大変ありがとうございました。

今年度は体育祭が5月になった関係で、幾分余裕のある 2 学期のスタートとなりました。今月は、2 年生の宿泊体験学習、1・2 年生主体の新人兼県民スポーツ大会などが予定されています。3 年生にも 10 月末の文化祭が待っています。達成したいこと・なりたい自分を具体的に思い描き、目標として取り組んで欲しいと思います。

さて、私は夏季休業中、ウォルト・ディズニー・カンパニーの元シニアプロデューサー・大畠崇央（たかお）氏の講演を聴く機会がありました。「『夢を叶える3つの魔法』～未来を生き抜く力を育むために～」という演題で、豊富な画像資料とユーモアあふれる話術に、すっかり引き込まれてしまいました。紙面の都合上多くは書けませんが、3つの魔法とは、

- ①グー（相手の👍を考える、ペンを持って書いてみる）
- ②チョキ（👉たくさんの楽しい経験をする＝過去が未来の自分をつくる）
- ③パー（👏手を挙げる＝やってみる）

ということでした。特に私の心に残った言葉は以下の3つです。

- ・ペンを持って自分の気持ち、夢を紙に書いてみる。「夢を考える」よりも「夢を書く」は 1.5 倍、「夢を書いて誰かに話す」ことで 1.8 倍叶いやすくなる。
- ・夢は願うだけでは叶わない。「私がやります」と手を挙げる必要がある。
- ・失敗は「成功」ではなくても「成長」の状態。失敗は自分が考えるのをやめたとき。

今日から始まる 2 学期は、新人兼県民スポーツ大会、駅伝競走大会、文化祭といった学校内外の大きな行事があります。3 年生は自分の進路選択に向けて、より一層学習に身を入れなければならない時期となります。先程「達成したいこと・なりたい自分を具体的に思い描き、目標として取り組んで欲しい」と書きましたが、思い描いたことはペンを持って紙に書いて、誰かに話してみましょ。誰かがやるだろうではなく、「私がやります」と手を挙げてみましょ。成功する人とは、「私がやります、と手を挙げること」ができる人です。たとえ上手くいかなくても、成長するためのヒントが見つかるはず。本当の「失敗」とは挑戦することをやめてしまうことです。